

校長室だより

学校教育目標「学びを生かす子供」

八代市立龍峯小学校

校長 村嶋 博史



R3,12,7

NO,30

第6回研究授業を行いました

これまでの「校長室だより」でお知らせしてきましたとおり、本校では、「何を教えるか」ではなく、「どのように学ばせるか」を重視した授業改善、いわゆる「子供が主語となる授業実践」について研究を重ねています。その研究の深化のために、12月1日（水）の5校時に、第6学年の道徳科の研究授業を行いました。また、放課後に授業研究会を行いました。



子供の成長（教育）には、ご家庭と学校の連携が必要不可欠です

12月3日（金）に行いました授業参観では、全学級で「人権問題学習」をご参観いただきました。ご家庭でも授業内容をもとに、人権について話し合っただけであれば、お子様の人権感覚がより磨かれ、思いやり溢れる子供になることと思います。また、授業参観で見つけられたお子様の良さや成長したところなど、例え些細なことであっても大いに認め・褒め・励ましてください。さらに、学級懇談会にも多数ご参加いただき誠にありがとうございました。

よりよい教育の実現を目指す上で、保護者の方々の子育てに関する思いを知ることや学校教育について理解していただくことは、とても重要なことです。ご家庭と地域と学校の共通・一貫した躰や声かけ、教育は、お子様の成長につながります。そのためには、話し合いが必要です。今後も学級懇談会やそれ以外の場での意見交換を大切にしていきますので、「なぜ?」「どうして?」「おかしいなあ」と思われたことは、ご遠慮なくご連絡ください。直接お会いしてお話することで、最善策や改善策を見出していきたいと思っております。



龍峯小学校のホームページも是非ご覧ください。 [龍峯小学校](#) でご検索ください。